

## 【別紙 5】

### 樹木点検業務実施要領

#### 1 目的

樹木点検業務とは、三原市が管理する公園及び道路（以下、「公園等」という）の樹木を点検するものである。近接目視により変状及び異常を発見し、必要な措置を講じることにより、樹木の倒伏などを未然に防止することを目的とする。

#### 2 対象樹木

【別紙 2】業務対象施設位置図の「公園・広場施設」及び「道路施設（街路樹）」のうち、樹高 5 m 以上の樹木とする。ただし、樹高 5 m 未満であっても、目視により明らかな異常が見られる樹木は対象とする。

#### 3 点検頻度

10 月までを目安とし、1 回/年以上、点検を実施すること。

#### 4 樹木管理業務実施計画書

受注者は、契約後、業務開始日の 7 日前までに、実施体制、全体工程、作業手順等を定めた樹木管理業務実施計画書を作成し、三原市に提出しなければならない。

なお、樹木管理業務実施計画書の内容に変更が生じた場合は、変更計画書を作成し、三原市に提出するものとする。

#### 5 点検内容

市管理樹木等点検実施要領（契約後に貸与）を参考に点検を行い、異常が見られる場合は、樹木定期点検表に記入すること。

#### 6 点検結果の取りまとめ

施設毎に点検した本数、異常樹木の本数をまとめて 12 月末までに報告すること。また、樹木定期点検表も提出すること。

#### 7 その他

(1) 業務に必要な道具等は、受注者の負担とする。

(2) 点検の結果、早急な措置が必要な場合、速やかに発注者に報告すること。